

都市デザイン学部

School of Sustainable Design

入学定員

地球システム科学科 40人
都市・交通デザイン学科 54人
材料デザイン工学科 65人

学部HP



学部案内



研究者DB



都市デザイン学部は自然科学と科学技術を基盤とし、社会科学の要素を加味して自然災害のリスク管理、社会基盤材料の開発、都市と交通の創造に係わる特色ある国際水準の教育・研究を行い、さらに「デザイン思考」に基づいた創造力を身に付け、問題の発見・解決の出来る人材を育成します。そして、都市や地域の創生と持続的発展を通じ、人間社会と自然環境が共生する理想的な社会の実現に、多様性のある「人材」を送り出すことを目的としています。

これからの都市環境は、単なるインフラ整備にとどまらず、地域の自然や歴史文化、産業に根ざしたものが求められます。

それには従来のハードの整備だけでなく、ハード・ソフトの両面から安全・安心で快適な都市を考え、地域の活力を創出していく必要があります。この社会の要求に応えるため、都市デザイン学部では、空と海と大地を学ぶ地球科学、都市や交通のプランニングとデザイン、環境づくりを支える材料工学等を総合的に学ぶことが出来る3つの専門学科を設け、それぞれの学科が連携することで知の融合を図る教育体制を取っています。また、高低差4,000mという壮大で美しい自然を有し、国内でもトップレベルにある先進的な都市づくりを推進している富山県全域を学びのフィールドとし、実践的な体験ができるよう県内の関係組織とも連携を図っています。

地球システム科学科



地球を理解し、防災・減災社会を構築

- 空から海・地球内部まで幅広く「地球」を知る。
- 高低差4,000mのユニークな環境を教材に地球の仕組みを学ぶ。
- 「地球」の学びを安全・安心な社会のデザインに生かすための授業科目。
(固体地球物理学／気象・海洋・雪氷学／地質学・岩石学)

都市・交通デザイン学科



22世紀を見据えた都市像をデザイン

- 災害に強く安全・安心で美しく持続可能な都市をデザインするための知識を習得。
- 経済・行政・社会の仕組みや都市の文化を理解して、都市や交通の計画を学ぶ。
(インフラ構造学／国土・交通計画学／都市・地域コミュニティ学／デザイン・環境学／情報数理科学／防災・減災学)

材料デザイン工学科



サステナブルマテリアルの基礎研究から産業応用へ

- 軽金属材料、鉄鋼材料、機能材料に関する専門知識と設計技術を学ぶ。
- 防災・減災に関わる材料の開発と研究。
- 富山の基幹産業、アルミ産業に資する教育と研究。
(素形制御／組織制御／機能制御／物性制御／材料プロセス／材料成形／環境材料／計算材料／鉄鋼材料／光機能材料／バイオ材料)

このような人を求めています

【地球システム科学科】

地球の成り立ちや、自然・環境などに興味がある。地球や地域の自然についての未解明の問題に挑戦したい。

【都市・交通デザイン学科】

美しい都市づくりや、地域創生に興味がある。都市や交通のユニバーサルデザインに興味がある。地域のニーズにマッチした、利便性豊かで合理的な交通システムに興味がある。

【材料デザイン工学科】

物理学や化学の専門知識を高めたい。新素材や新機能材料の開発に興味がある。社会や自然環境に強い興味があって、災害被害を解決したい。

● 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

このような教育を行います

地球の構造と自然、都市と交通、社会基盤材料など、各学科に関連した幅広い知識を身につけるための教養教育。自然災害・防災、都市と交通、社会基盤材料など、各学科に関連した専門知識、問題発見・解決力を身につけるための専門教育。責任感、コミュニケーション能力を身につけるための学部共通教育。

● 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

このような人を育てます

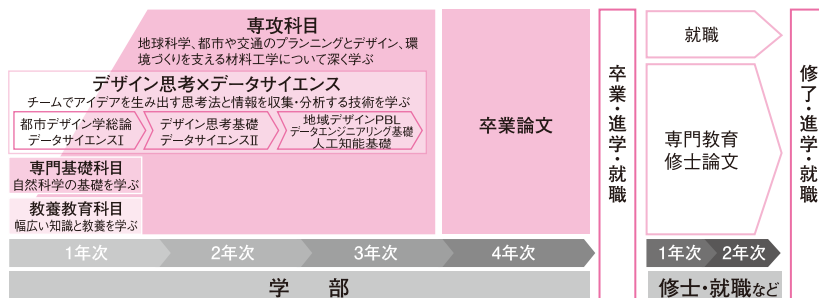
「地球科学」「都市と交通」「材料工学」の専門知識を融合させ、安全・安心で快適な都市の創出と、地域創生が可能な人材の育成を目指します。

● 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より

デザイン思考の基礎と実践

人間社会と自然環境が共生する理想的な社会の実現に向け、学際融合の手法のひとつに「デザイン思考」を取入れています。観察・分析・発想・試作・評価といった一連のプロセスを、他分野の知識や経験を互いに融合しながらチームで協創することにより、創造的でベストな解決策を見出す力を養います。また「デザイン思考」を基に、問題解決に重きを置いた課題解決型学習(PBL)を採用し、学部を横断し地域と連携した実践的授業へと応用展開を図り、次世代の担い手を育成します。

学修の流れ



取得可能な免許・資格

全学 科: ● 技術士補 ● 技術士
地球システム科学科: ● 測量士補 ● 測量士 ● 学芸員 ● 高等学校教諭一種免許状(理科) ● 中学校教諭一種免許状(理科) など
都市・交通デザイン学科: ● 測量士補 ● 測量士 ● 高等学校教諭一種免許状(工業) ● 一級施工管理技士 など
材料デザイン工学科: ● エネルギー管理技士 ● 毒劇物取扱責任者 ● 高等学校教諭一種免許状(工業) など

主な就職先 (2024年度卒業生)

地球システム科学科: ● 国家公務員(気象庁、国土交通省など) ● 地方公務員(金沢市役所) ● 公立学校教員 ● 日本気象協会 ● リモート・センシング技術センター ● 三和ボーリング ● 日鉄鉱業 ● 朝日航洋 ● 八千代エンジニアリング ● 大日本ダイヤコンサルタント ● アイサンテクノロジー ● ジーベック ● 東洋建設 ● 中央設計技術研究所 ● ウェザーニューズ ● レキオソフト ● 京セラコミュニケーションシステム ● システム計画研究所 ● ベース ● 北陸電力 ● 中日本高速道路 ● 北陸放送 ● 三菱UFJ銀行 ● ニトリ など
都市・交通デザイン学科: ● 国家公務員(国土交通省、環境省、気象庁など) ● 地方公務員(県庁、市役所など) ● NEXCO中日本 ● 水資源機構 ● 鉄道・運輸機構 ● JR各社 ● 大成建設 ● 大林組 ● 竹中工務店 ● 五洋建設 ● 日本航空(JAL) ● 成田国際空港 ● 東北電力 ● 川田工業 ● IHIインフラシステム ● 建設技術研究所 ● パシフィックコンサルタンツ ● 大日本ダイヤコンサルタント ● 日本工営都市空間 ● NiX JAPAN ● 日本海コンサルタント ● 近鉄不動産 ● 北日本新聞社 など
材料デザイン工学科: ● 豊田自動織機 ● 川崎重工業 ● 日本車輌製造 ● Honda ● 日産自動車 ● スズキ ● ダイハツ工業 ● スギノマシン ● イビデン ● JFEスチール ● 神戸製鋼所 ● 大同特殊鋼 ● 不二越 ● アライドマテリアル ● YKK ● YKKAP ● サンエツ金属 ● シーケー金属 ● アイシングループ ● 三協立山 など

主な進学先

● 富山大学大学院 ● 北海道大学大学院 ● 筑波大学大学院 ● 東京大学大学院 ● 東京工業大学大学院 ● 東京都立大学大学院 ● 名古屋大学大学院 ● 名古屋工業大学大学院 ● 大阪大学大学院 ● 京都大学大学院 ● 立命館大学大学院 ● 神戸大学大学院